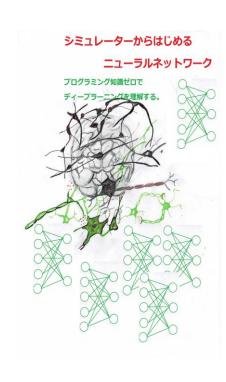
特別編:機械学習

教科書

Python 機械学習プログラミング





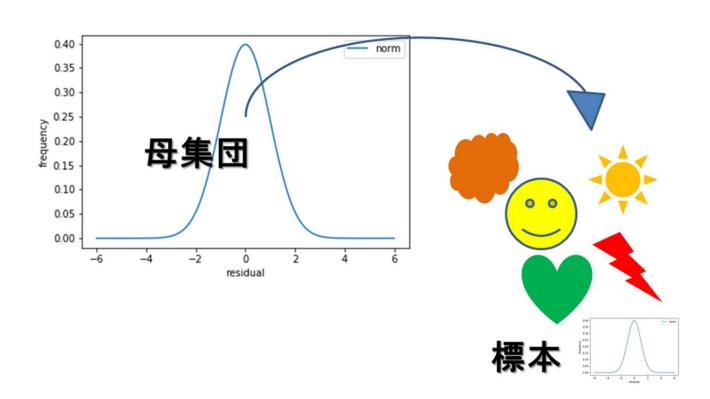


Python3ではじめるシステムトレード 特別編:機械学習

第1章 データから学習する能力をコンピュータに与える 第2章 単純な機械学習アルゴリズムのトレーニング 第3章 分類問題 Python3ではじめるシステムトレード 特別編:機械学習

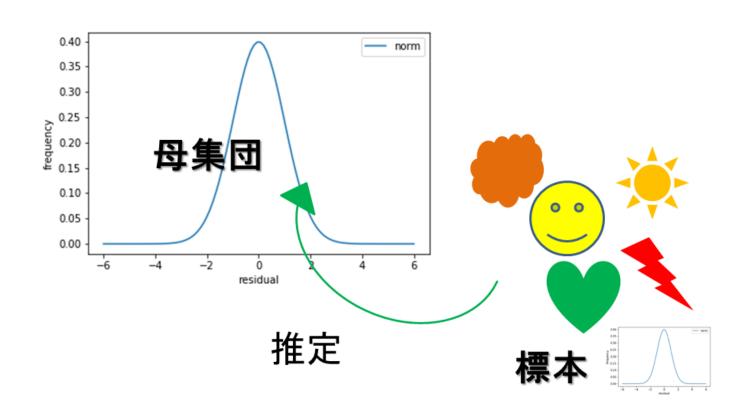
付力リ羽曲・仮数が入一十日

予備知識 母集団と標本



Python3ではじめるシステムトレード 特別編:機械学習

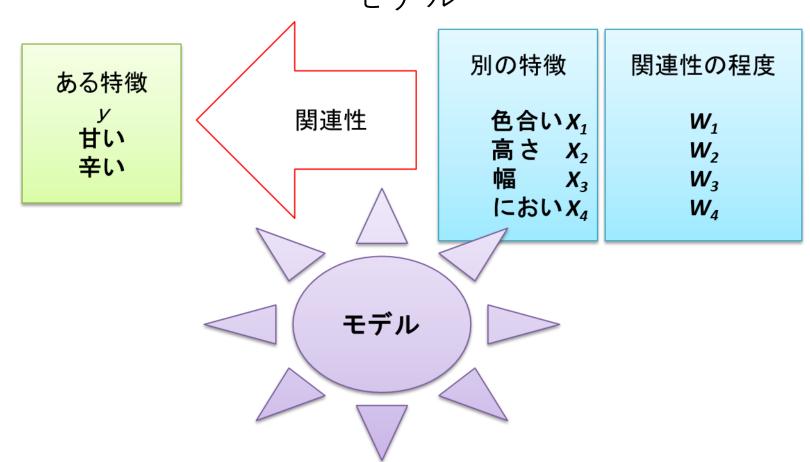
> 予備知識 母集団と標本



特別編:機械学習

予備知識

モデル



特別編:機械学習

第1章 データから学習する能力をコンピュータに与える

教師あり学習

分類・回帰

教師なし学習

クラスタリング・次元削減

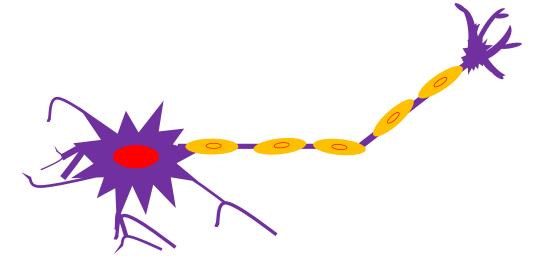
強化学習

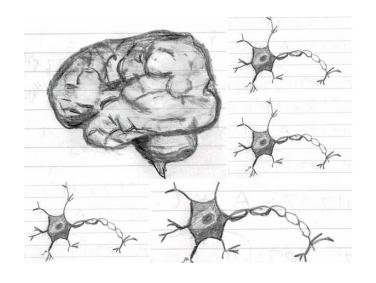
特別編:機械学習

第2章

単純な機械学習アルゴリズムのトレーニング 人工ニューロン







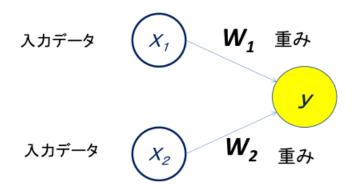
特別編:機械学習

第2章

単純な機械学習アルゴリズムのトレーニング パーセプトロン

入力が2つのパーセプトロン

W₁X₁ + *W₂X₂* の意味は?



$$E = \frac{1}{2} \sum_{k=1}^{K} (Y_k - y_k)^2$$

- ・しきい値よりも引数が大きければ1
- それ以外は0

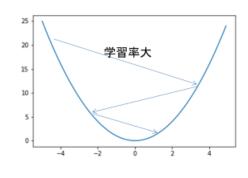
特別編:機械学習

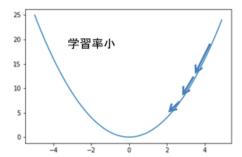
第2章

単純な機械学習アルゴリズムのトレーニング 勾配降下法

$$W = W - \eta \frac{\partial f}{\partial W}$$





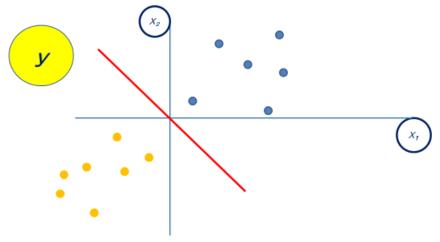


特別編:機械学習

第2章

単純な機械学習アルゴリズムのトレーニング 学習結果

入力が2つのパーセプトロン $W_1X_1 + W_2X_2$ の意味は?



特別編:機械学習

第3章 分類問題 ロジスティック回帰

Logit(p) = log(p/(1-p))

ここでP/(1-p)はオッズ比です。

特別編:機械学習

第3章 分類問題 ロジスティック回帰

特徴量の値と大数オッズとの間の線形関係を

Logit(p(y=1|x)) = $w_0 x_0 + w_1 x_1 + \dots + w_m x_m$

ここでp(y=1|x)は特徴量 x が与えらた場合にサンプルがクラス 1 に属するという条件付確率

特別編:機械学習

第3章 分類問題 ロジスティック回帰

興味の対象はサンプルが特定のクラスに属する確率である。 それはロジット関数の逆関数である。

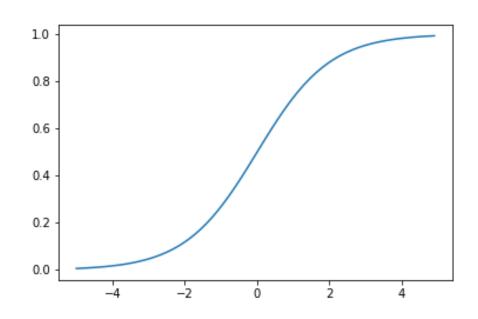
$$Φ(z)=1/(1+e^{-z})$$

したがって、

 $Z = W_0 X_0 + W_1 X_1 + \dots + W_m X_m$

Python3ではじめるシステムトレード 特別編:機械学習

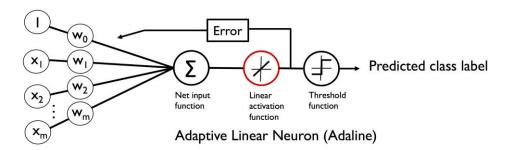
第3章 分類問題 ロジスティック回帰

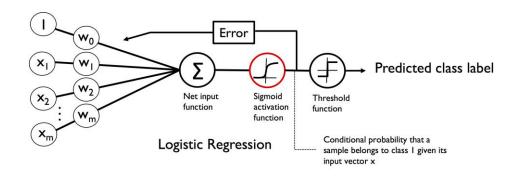


特別編:機械学習

第3章 分類問題

ロジスティック回帰





特別編:機械学習

第3章 分類問題 ロジスティック回帰 重みの学習に尤度を用いる

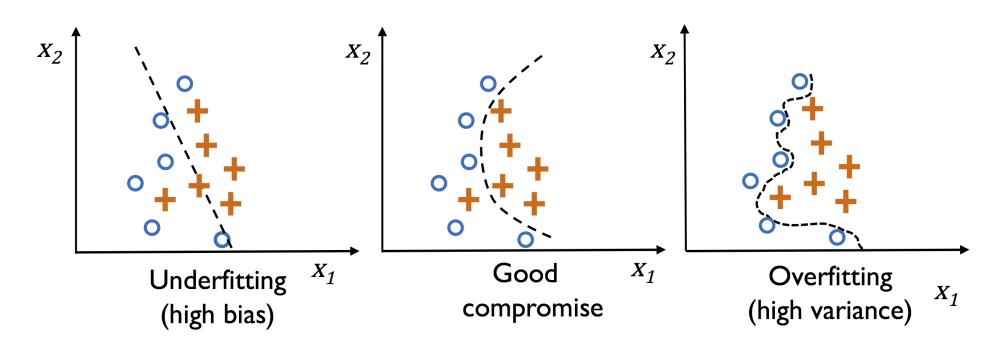
L(w)=P(y/x;w)

対数尤度

 $I(w) = \log L(w)$

特別編:機械学習

第3章 分類問題 ロジスティック回帰 正則化



特別編:機械学習

第3章

分類問題

ロジスティック回帰 → サポートベクターマシン

